

COC+ カリキュラム

COC+プログラムを使って
4年間で最高の自分を創り上げよう!



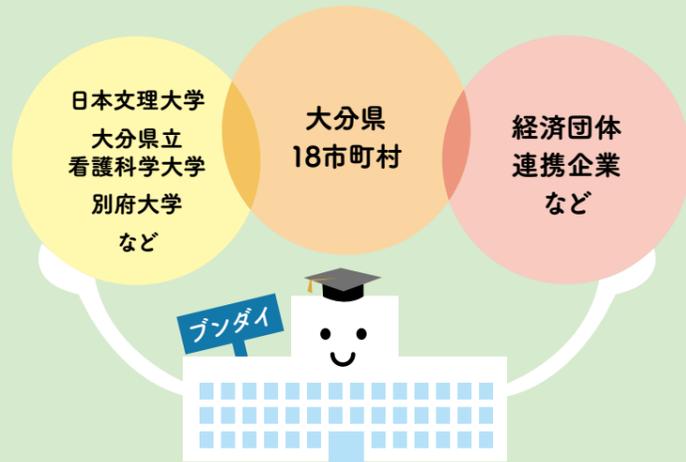
大分大学 COC+推進機構

COC+ってなに!?

「COC+」は
皆さんの「将来こうなりたい」を応援するプロジェクト!

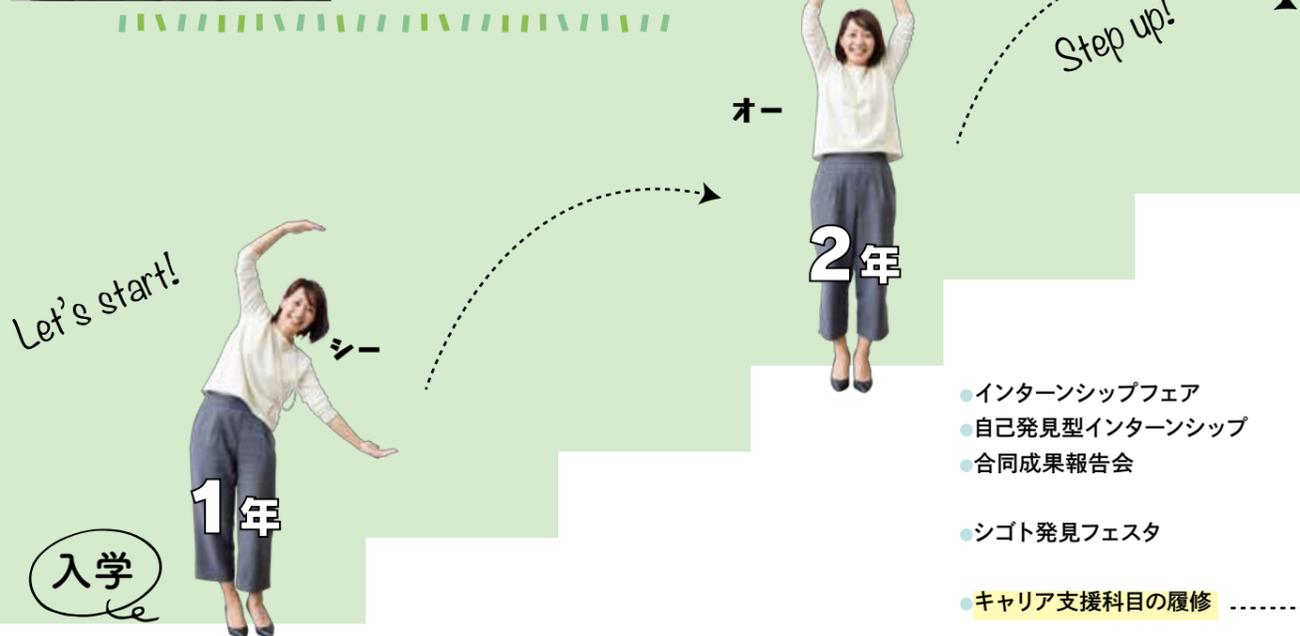
「COC」とは「Center of Community」の略。簡単にその趣旨を説明すると、若者による地方創生、つまり地域で活躍する若者を育成し、地域を元気にしていこう、という文部科学省の取組です。たくさんの学生に「将来は大分で働きたい」と思ってもらいたいということですね。そのためさまざまな機関と連携協力します。

文部科学省からその推進校に採択された大分大学では、学生が入学したときから卒業するまでの間に、地域のことを知り、地域と触れ合えるさまざまな場を企画し、みなさんの就職支援やキャリア意識の向上を応援します。



大分大学は、平成27年度に文部科学省が推進する「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」の採択を受け、大分県内全ての大学・短期大学・工業高等専門学校、県内全ての地方公共団体並びに多くの地域産業界の皆様方と連携し、雇用創出や地元就職率の向上を目指し、地域人材の育成や地元就職支援等の取組を推進してきました。COC+には多くの社会人や企業の方々に参加してくださっています。学生の皆さんはそういった方々と関わり是非多くの経験をしてください。

大分大学 COC+推進機構長
越智 義道



COC+授業を担当している先生方



学長補佐(COC+推進担当)
石川 雄一 理工学部教授



特任教授
中川 忠宣



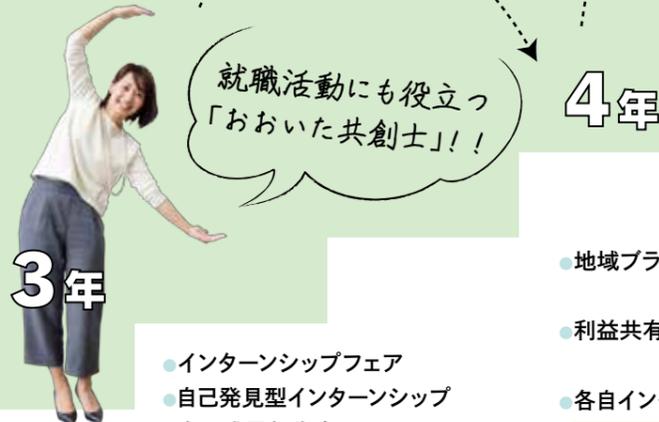
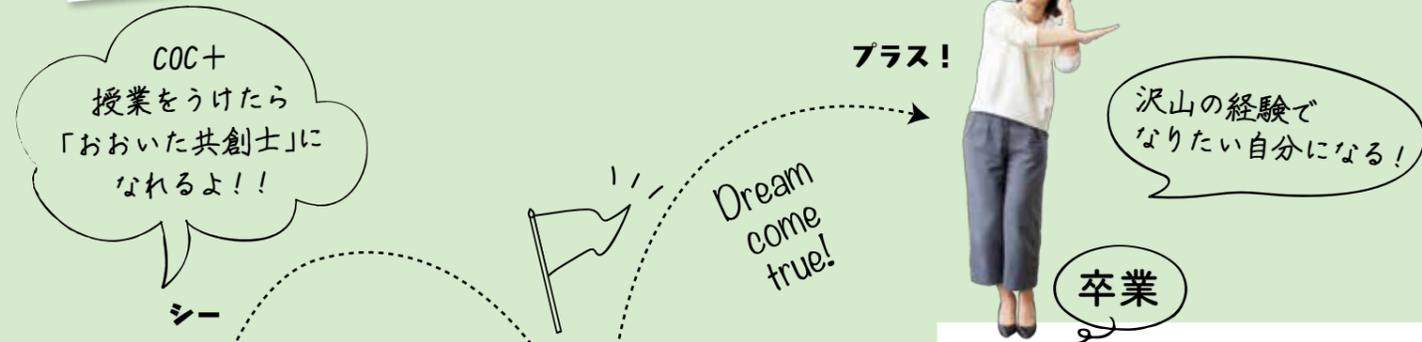
COC+推進機構コーディネーター
和田 智雄



URAチーム専任 全学研究推進機構助教
安部 恵祐



目印はこの4人! COC+の授業は主にこの4人の先生方が担当しています。COC+をシラバスで見たら迷わず履修登録! 学外の方々を巻き込んだ授業を展開しているので、皆さんのコミュニケーションアップや価値観レベルアップにつながる間違いなし!!



3年

- インターンシップフェア
- 自己発見型インターンシップ
- 合同成果報告会

- 魅力発見セミナー
- シゴト発見フェスタ

- キャリア支援科目の履修
- 地域ブランディング

4年

- 地域ブランディング
- 利益共有型インターンシップ
- 各自インターンシップ参加
- 「匠」認証制度

学生のインターンシップ等での提案が事業者等につながった場合、「匠」の認証を付与。就職に有利になる仕組みを構築予定。



キャリア支援科目の履修

3年生から始まる演習やフィールドワークに参加するには、1~2年生の間にキャリア支援科目=「大分を創る人材を育成する科目」のなかから2科目4単位を履修する必要があります。(※大分大学内に設けられた講義から選択)。また、単位互換の協定を結んでいるCOC+連携校の該当科目から、大分大学では学べないキャリア形成の講義を受けることも可能です。自分の興味のある科目を探してみましょう。

▶大分を創る人材を育成する科目
職業とキャリア開発 / プロジェクト型学習入門~インターンシップセミナー / 学びと生活の探求 / 社会調査の基礎[単位互換科目]国際健康コンシェルジュ養成講座 / 知的財産入門 / 中小企業の魅力の発見と発信など(約90科目)

▶[単位互換連携大学等]
大分県立看護科学大学 / 大分県立芸術文化短期大学 / 大分工業高等専門学校 / 日本文理大学 / 別府大学・別府大学短期大学部 / 別府満道学園短期大学

キャリア構築のお手伝い

- ①自分を知る
- ②仕事を知る
- ③業界を知る
- ④企業を知る

①自分を知る&②仕事を知るお手伝い

県内企業「シゴト発見フェスタ」

職種(≡仕事内容)説明会を実施。学生の皆さんが、仕事軸で就職先を探せるようにすることが目的です。事前に職業適性テストを実施、興味のある仕事だけでなく、最も適性の高い仕事についても説明を聞いていただく仕組みです。学生の声として、「知らない仕事を知ることができた」「職種に対するイメージが変わった」などのコメントを多数いただいています。



2017シゴト発見フェスタ全体ガイダンス



「システムエンジニア」の仕事説明

2016.12.10開催 企業35社37職種 学生4大学256名
2017.07.02開催 企業40社47職種 学生4大学254名

②仕事を知る&③業界を知るお手伝い

インターンシップフェア & 合同成果報告会

就職目的のインターンシップではなく「仕事を知ること」を目的としています。3日以上プログラムと成果報告会も合同で実施することを条件として、県内企業・自治体にご協力いただいて実施。職業体験と成果報告会を組み合わせ、体験の言語化、今後のキャリア構築の動機づけにつながっていきます。



2017インターンシップのご紹介「大分市」



2017インターンシップのご紹介「大分銀行」

2016.07.03 企業・自治体20社 学生6大学271名
2017.07.02 企業・自治体25社 学生4大学167名



2017合同成果報告会「導入ガイダンス」



2017合同成果報告会「グループワーク」

2016.10.02 企業・自治体16社 学生4大学48名
2017.10.22 企業・自治体16社 学生3大学33名

③業界を知る&④企業を知るお手伝い

県内企業魅力発見セミナー

県内優良企業の職場見学をバスツアーとして実施。営業同行や朝礼参加など、企業内のコミュニケーションに触れること、また若手社員との懇談など「職場のリアルを体験」してもらうことを目的として実施しました。



2017県内企業魅力発見セミナー「編集」の職場について



2017県内企業魅力発見セミナー「ものづくり」の職場について

2017.3月下旬の4回 企業8社 学生3大学26名
2018.2月下旬に開催予定

「おおいた共創士」認証制度とは!

地域で活躍できる人材を、地域と企業の方々と連携して育成し、その学びを認証するプログラムです。社会人になるために必要な能力の獲得を目指し、大分県で働きたいと考えている学生に就職活動における優遇が用意されている制度です。

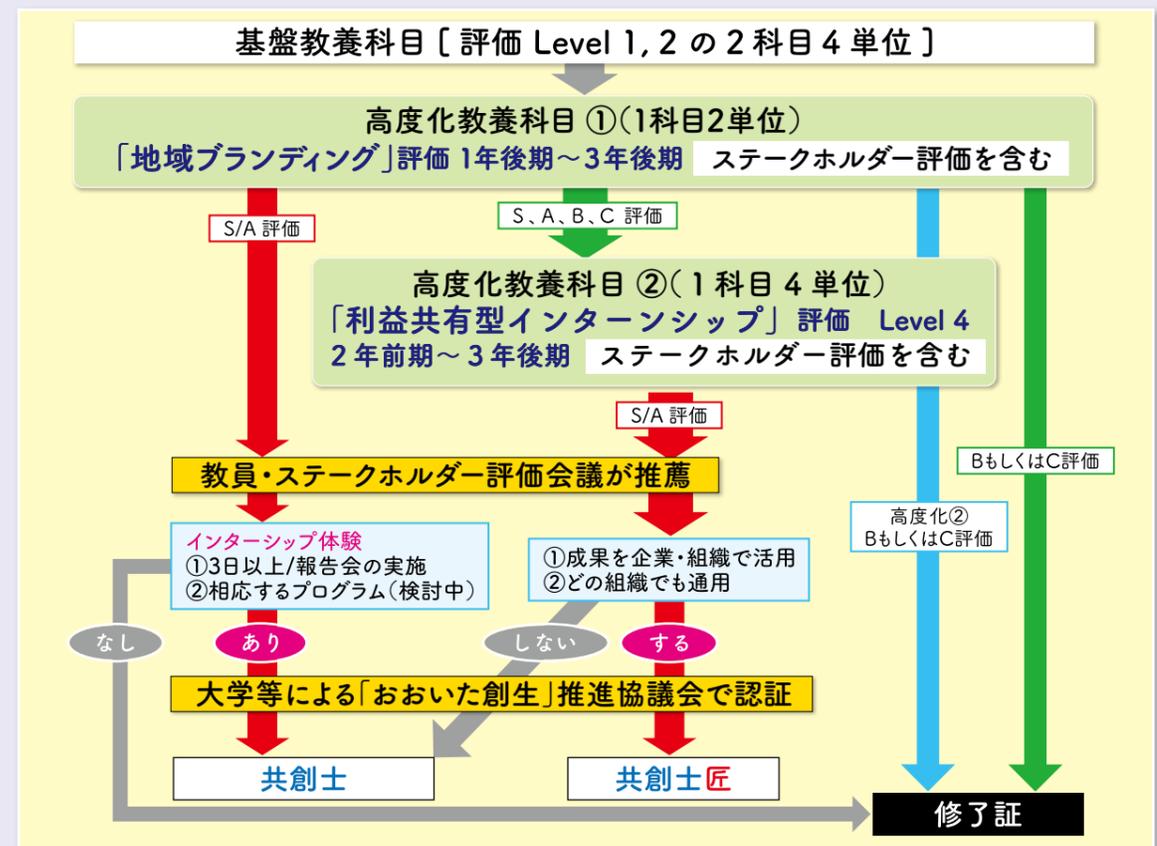
(1)「おおいた共創士」認証プログラム

地域や企業に参加して、他者と共に、地域課題・企業課題や特徴を発見し、適切な解決策を企画・提案できる能力を持っている、かつ社会人として必要な基礎的な汎用力を備えている人材を「おおいた共創士」として育成して認証します。「おおいた共創士」においては、大学と連携している大分県内の企業・自治体から、様々な情報提供や就職優遇を提供していただけます。

認証の種類には下図のような飛びぬけた成果や、能力を発揮した人材に「おおいた共創士[匠]」として、さらに高い評価の認証を行います。また「おおいた共創士」の取得はしなかったものの大分の地域・企業を題材として学びを深めた学生には、「修了証」の提供をいたします。

資格種類	資格認証条件	情報提供・就職優遇メニュー例(予定)
修了証	地域課題・企業課題の特徴を自分なりに発見し、解決策を提案できる能力を備えている	特になし
おおいた共創士	地域や企業に参加して、他者と共に、地域課題・企業課題や特徴を発見し、適切な解決策を企画・提案できる能力を持ち、社会人として必要な基礎的な汎用力を備えている	※連携企業によって異なるメニュー提供を予定しています 情報提供としては、会社訪問随時受入、インターンシップ・会社説明会・OB・OG懇談会参加権利などを予定 就職優遇については、書類(エントリーシート)選考通過・免除から、筆記試験通過・免除、一次面接通過・免除などを予定
おおいた共創士「匠」	「おおいた共創士」を取得した上で、企業力・起業力、地域力、汎用力のいずれかの分野において飛びぬけた実績を生み出した人材、もしくは優れた能力を発揮できている	※上記「おおいた共創士」と同様のメニュー おおいた共創士よりも加点点評価

(2)「おおいた共創士」認証の履修プログラム



※S/Aは講義の成績です



OITA UNIVERSITY

◆ 連絡先

	TEL	E-mail
COC+推進機構 コーディネーター	097-554-7980	cocpluscd@oita-u.ac.jp
研究・社会連携課 COC+推進係	097-554-7913	cocsuishin@oita-u.ac.jp

◆ 情報提供

■ COC+推進機構

ホームページ：<http://bundaicoc.org/>

ツイッター：<https://twitter.com/bundaicoc>

■ 「おおいた創生」推進協議会

ホームページ：<http://bundaicoc.org/>